

キラリ わたしの学校

～運動好きな生徒に～

西中学校は、平成30年度から2年間、県教育委員会から「体力向上推進モデル校」に指定されました。そこで、運動好きの生徒を育て、自分から進んで体力の向上に励む生徒を育てたいと考えました。

運動好きの生徒にするために、体育の授業では学習資料や学習カードを工夫したり、生徒同士で教え合ったりする「学びあい」を取り入れたりしています。このような取り組みを継続することで、生徒は意欲的に学ぶようになり、運動量が増え、技能も向上してきました。

また体力の向上に励む生徒を育てるために、駅伝部の活動を充実させ全校生徒で取り組んでいます。さらに、昨年度は生徒会が中心になって、全校生徒



↑全校生徒で「体幹トレーニング」に取り組みました。

で短縄を使った縄跳びを企画し、昼休みや放課後に実施しました。今年度は保健委員会が中心になり、全校生徒で「体幹トレーニング」に取り組んだり、生徒会がマラソンや短縄跳びに取り組んだりするなど、生徒中心の体力向上企画を考え実施してきました。

このような活動を通し、生徒は運動の楽しさや技能の上達を実感できるようになってきています。苦手意識を持つ生徒が多かった長距離走や運動嫌いな生徒も楽しみながら運動するようになってきました。これからも、生徒が中心となって企画・運営する機会を増やし、楽しく進んで運動に取り組む、運動好きの生徒を育てていきたいと思ひます。



Name
小島 結羽さん 須藤 唯名さん
鈴木 翼くん 多胡 侑晟くん 小澤 花蓮さん

西中学校

問い合わせ 学校教育課(☎08212)
西中学校(☎0704)

人権を考える

問い合わせ 生涯学習課(☎26888)
介護高齢課(☎402287)



～高齢者の人権～

近年、平均寿命の延伸や少子化を背景に、高齢化が急速に進行しています。藤岡市民の総人口に占める65歳以上の人口の割合は3割を超え、2040年には4割を超えるという推計もあります。

高齢者虐待とは

このような状況の中で、高齢者に対し養護者が暴力をふるう、財産を無断で処分するなど、高齢者の人権を侵害する虐待の増加が問題になっています。高齢者虐待防止法では、高齢者虐待を次のような行為としています。

- ①身体的虐待Ⅱ高齢者の身体に外傷が生じ、または生じる恐れのある暴力を加えること
- ②心理的虐待Ⅱ高齢者に対する著しい暴言または著しく拒絶的な対応をすること
- ③介護・世話の放棄・放任Ⅱ高齢者を衰弱させるような著しい減食、長時間の放置など、養護を著しく怠ること
- ④性的虐待Ⅱ高齢者にわいせつな行為をすることまたはさせること

⑤経済的虐待Ⅱ養護者または高齢者の親族が高齢者の財産を不当に処分すること

高齢者虐待と認知症

厚生労働省では同法に基づき高齢者虐待の調査を実施しています。今年3月公表の調査結果によると、平成29年度における家族や親族による虐待件数は1万7078件で、7年ぶりに過去最多を更新しました。虐待の類型別では身体的虐待が66・7%で最も多く、次いで心理的虐待が39・1%でした。

一方で、虐待の発生要因については、「養護者の介護疲れ・介護ストレス」Ⅱ24・2%、「養護者の障害・疾病」Ⅱ21・8%、「被虐待者と養護者の人間関係」Ⅱ14・2%、「被虐待者の認知症の症状」Ⅱ13・7%、「経済的問題」Ⅱ12・3%、などが挙げられました。

虐待の発生要因についてはさまざまですが、虐待を受ける高齢者の多くは認知症を患っています。虐待を防止するた

めには周囲の人が認知症という病気を理解することが必要です。認知症に関して正しい情報を知ること、さまざまな症状に落ち着いて対処しやすくなり、ストレスの軽減につながります。さらに、周囲の人が認知症について理解することで、養護者を孤立させないことや早めに相談窓口につなげることができるよう虐待の防止になります。

本市の取り組み

本市では、認知症高齢者の居場所づくりや養護者のストレス軽減を目的に認知症カフェ「ふじおかほっとカフェ」を実施しています。認知症の人やその家族、地域の人などが集える場です。気軽に利用してください。また認知症を正しく理解するための「認知症サポーター養成講座」なども実施しています。

高齢者虐待や認知症については、地域包括支援センター(介護高齢課内☎2287)まで相談・問い合わせをしてください。

本の出会い

図書館司書がセレクトした新刊情報

開館時間 午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)
休館日 月曜日
問い合わせ 図書館(☎21669)

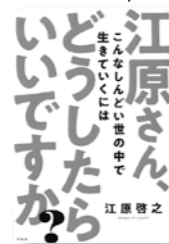
ゆゆのつづき



著者▷高橋 方子

50代の翻訳家、杉村由々は、ピアノのソナチネを徹夜明けに弾き、小学5年の夏休み最初の日、一番自分らしくた日をまるで昨日のことに思い出し…。美しく切ない物語。

江原さん、こんなしんどい世の中で生きていくにはどうしたらいいですか?



著者▷江原 啓之

なぜ生きなきゃいけないの?働いて何?会社が自分に合わないときは?若き編集者が、スピリチュアリスト・江原啓之に人生を問う!しんどいあなたに、生き抜く知恵を与える一冊。

ふたりの桃源郷



著者▷佐々木 聡

山奥で暮らすことを選んだ老夫婦と、支える家族の思いを描いたドキュメンタリー映画「ふたりの桃源郷」を、ディレクターが約30年にわたる取材の裏側とともにつづる。